

## 就学前施設再編説明会（すずはら幼稚園）

---

場 所：すずはら幼稚園

日 時：平成30年5月29日（火）18時30分～21時00分

参加者：16名（就学前児童保護者7名、その他9名）

質疑等：

**質問：幼稚園跡地は公共の用に供さないのか。売却なら売却条件をつけるのか。**

回答：再編が決まっていない中、どのように活用するのかは決定していません。

公共施設マネジメントの観点から、新たな公共施設とすることは考えていませんが、必要に応じて、民間保育所の誘致や、児童くらすの教室など現在の子どもを取り巻く課題の解決に向けて活用する方向性はあります。そうした活用方法がない場合には売却となりますが、これまでの例では売却に条件をつけていません。

**質問：認定こども園は、幼児教育の充実をアピールするためにも小学校を所管する教育委員会で所管するのがよい。神津と今回は状況が違う。他市にも教育委員会が所管している。**

回答：いただいたご意見も参考にしながら、研究していきます。

**質問：ありおか幼稚園が存続したので、南部こども園の幼稚園部分は南・すずはら幼稚園だけ。こばと保育所も90人が新築移転するので保育所部分は30人でよい。計画当初と比較して定数は減少したのか。**

回答：計画当初には定員275人であったところ、パブリックコメントでのご意見を踏まえ、一時的に南西部こども園との定員見直しに伴い295人に再設定を行い、こばと保育所の新築移転で最終的に265人としています。

保育所部分の定員は115人と待機児童の解消にも資するものであり、地域的に現行の定員数は確保したいと考えています。

**質問：そもそも施設再編の目的は何か。ブロック制の考え方を教えてほしい。**

回答：今回の公立幼稚園の再編は、集団保育に適した環境を確保し、1園当たりの園児数を増やすことを目的としています。ブロック園区制は、平成10年度園児募集から導入した制度です。当時の公立幼稚園の状況では、南部の園での余裕教室の増加に比べ、北部での保育教室の不足と応募者

の集中があり、当面の対応策として市内17園を6ブロックに分割した複数園区制を導入しました。ブロック内のいずれの幼稚園にも応募できるようになっています。

質問：ありおか・伊丹幼稚園、南部こども園の3歳児定員は10人、20人、20人となぜ複数学級でないのか。1教室に25人は入れるではないか。ブロック内の3歳児の定員は50人、4歳児は60人、5歳児は70人と定員は増えるが、園児数が増える要素はあるのか。

回答：3歳児は4・5歳児とは異なり、集団保育の規模が大きくなってよい時期です。3歳児の定員設定は、当初、平成29年度の私立幼稚園の待機者数である100人程度を受け入れることができるように、概ね1ブロック1園で計画しましたが、パブリックコメントでのご意見等を踏まえ、全園で実施することになったため、結果的に、今の計画となっています。4・5歳児が他市からの転入などにより増える可能性はあるものと考えていますが、あくまでニーズの受け皿として設定しています。

質問：南部こども園の定員を265人としたのはなぜか。何を想定して3歳から4歳に上がるとき40人増加するとしているのか。4・5歳の園児が集まらなければ空き教室が出る。3歳児は絶対的に不足し4・5歳は余るのではないか。60人定員に30人しか入園しなければ赤字となる。事業性の可否の判断は十分計画を練って行うもの。大規模になると維持費もかかり、税金を使う公務員がとりあえず建設するというのは理解できない。設計に着手しているということだが、今から規模を小さくすることは可能か。少ない人数でスタートして多数の応募があれば増やせば良い。

回答：基本的な幼稚園と同規模の幼稚園部分が150人、120人定員のこぼと保育所の移転を念頭に保育所部分が115人として、定員265人となりました。この定員でもって、既に議会の議決を経て、設計を進めており、規模を縮小することは困難と考えています。

幼稚園部分については定員を下回る可能性はありますが、その分は保育所部分の定員に充てることで、増大する保育ニーズに対応していきたいと考えています。

質問：幼稚園部分の入園者が定員に満たなければ保育所部分の定員を増やし待機児童対策もできるのではないか。幼稚園の3歳児の希望者が多ければ保育所定員を幼稚園に変更できるか。

回答：幼稚園ニーズが保育所ニーズを上回るとは考えにくいところですが、制度的には可能です。

質問：これまで3歳児保育や預かり保育を実施していないのは、企業努力をしてこなかったということか。

回答：3歳児保育や預かり保育は、私立幼稚園との棲み分けにより実施していませんでした。

質問：認定こども園開設に当たり、市は将来ビジョンをどのように考えているか。

回答：子どもの数が減少する中、将来的には幼稚園と保育所の区別なく対応できる認定こども園が数カ所残ることとなるものと考えています。

質問：公立幼稚園での3歳児定員の設定について、私立からあふれた人数を公立で受け入れるというのは疑問。公立幼稚園に通わせたい保護者はすべて通わせればよい。来年の3歳児の行き場を確保してほしい。3歳児は抽選を想定しているのか。

回答：子ども・子育て支援計画のニーズ調査などの結果を踏まえ、再来年度の3歳児の全員が幼稚園に入園できるよう取り組みます。希望者が集中した場合には、抽選はあり得るものと考えています。

質問：来年度、協同保育の先生から今年でやめると聞いた。団体と言っていることが違うので聞いてほしい。

回答：事実確認します。

質問：3歳児保育が1クラスなのは5教室だからというなら遊戯室を使えばいい。3歳児を来年から実施すると決めれば保育士はすぐに雇えるのではないか。プレ保育を遊戯室で実施するのは、4歳・5歳で各教室を使用しないと想定しているのではないのか。

回答：遊戯室を通常の保育室として使用することは、遊戯室を活用した教育・保育が不可能となりますので難しいと考えます。プレ保育については、現在、2園で先行実施をしていますが、再編がはじまる平成32年度には3歳児の無償化が始まっていることから、プレ保育自体のニーズがあるのかどうかから検討する必要があると考えています。

質問：伊丹市は保育士を確保するために他市より優遇していることはあるか。

保育士と幼稚園教諭を同じ給料表にすれば、保育士は集まってくるのではないか。

回答：公立の幼稚園教諭と保育士の給与を(年ベースで)比較しますと、保育士の方が高くなっています。

民間保育所の保育士確保策として、市内保育事業者が常勤保育士の採用にあたってあっせん業者を利用する場合に、支払ったあっせん料の補助や市内保育事業者が借り上げる宿舎に、雇用する保育士を入居させる場合に宿舎借り上げに要する費用の一部に補助を行っています。

質問：預かり保育もプレ保育も幼稚園教諭がしないのはなぜか。保育士ができていいる勤務時間帯であればすればよい。

質問：公立幼稚園では、保育所のような勤務ローテーションがないため、幼稚園教諭が預かり保育を行える体制にはなく、また、費用対効果の観点からも、現行では、別途、嘱託職員を雇用して対応しています。

質問：親の負担を解消するためには抽選をやめた方がいい。募集定員を大きくして応募がなければ減らせばいい。ここに余分の費用が掛かっても市民は怒らない。このまま計画を進めれば、再度統廃合の話が出る。統廃合が悪いとは思わないが、これまでと同じことを繰り返すのはどうか。過去の実績や反省点から将来をきちんと見据えた上で定員を説明してもらいたい。

回答：平成31年度に4歳児が入園した場合、平成32年度の転園の際、希望者が集中すれば抽選が発生することもあります。

質問：私立幼稚園を気にして3歳児の定員を増やさないのか。公立幼稚園の希望調査をした上で定員を設定してほしい。子どもの数が減り、なぜ公立幼稚園だけ統廃合して私立幼稚園は統廃合しないのか。公立と同じだけ私立も減らせばいい。私立の定員は触らず公立だけで見直すことはやめてほしい。私立が閉園すれば公立を建てて園児を受け入れればよい。子どもには向き、不向きがあることを考えてほしい。

回答：子ども・子育て支援計画のニーズ調査等の結果を踏まえて、必要であれば、平成32年度の3歳児の定員設定を検討します。公立園は一定必要と考えます。

質問：昨年4月に無償化すると言って、1年で無償化できるのだから、3歳児保育も1年で準備できるのではないか。

回答：3歳児保育は、再編で生み出される人材でもって対応するのは、人材確保と財源の問題があります。また教員自身に一定の研修も必要です。その他にも、3歳児のカリキュラムの作成も必要となってきます。

質問：伊丹市の魅力を高め、子どもが増えるような教育をしてほしい。

回答：幼児教育ビジョンに基づき、公私立に限らず、幼稚園、保育所、認定こども園に限らず、質の高い幼児教育を実現することで、伊丹の魅力を高めていきたいと考えています。

質問：子ども子育て支援計画のニーズ調査の結果はいつ出るのか。設計には反映されないのか。

回答：ニーズ調査の結果については今年の冬には公表することで考えております。

質問：認定こども園に5歳と3歳のきょうだいが入園したいときは3歳児の子どもは抽選が免除されるか。

回答：数年前から、年子においては、定員を超える募集があり抽選となった場合でも、子育て支援の観点から抽選を免除することとしています。3歳児と5歳児の子どもがいる場合は、年子優先と同様に、抽選を免除することで検討しています。

質問：南・鈴原・稲野小学校区など南部こども園に来る市民向けに説明会をしてほしい。募集時期にまだ建設されていないため、運営方法や制服の有無やPTA活動や行事など具体的な内容についても説明してほしい。

回答：ご意見を踏まえ、説明会を開催します。